

伊勢崎市記者会見資料

外国人材雇用企業との連携による多文化共生の推進について

市民部多文化共生課

本市では、外国人材の受け入れが増加傾向にあり、雇用企業における「適正な雇用」と「日本語教育の推進」が重要な課題になっています。

また、地域社会においては、外国籍住民によるゴミ出しルールの不徹底、夜間の生活騒音など、生活ルールに対する理解不足を原因とした課題が顕在化しています。

このような背景の中、本市では「多文化共生」を市の重点施策に掲げ、区長をはじめ地域の皆さまと連携して事業を推進しておりますが、この度、これらの課題をより円滑に解決するためには、外国人材雇用企業の皆さまのご協力も不可欠であると考え、**新たに次の3つの取り組みを実施**いたします。企業の皆さまには、本市のステークホルダー（共に地域課題を解決していくパートナー）として、本取り組みへの協力をお願いしたいと考えております。

【取り組み1】外国人材雇用企業向け Web ページの新設

本市ホームページ内に、外国人材を雇用する企業担当者向けに作成したページ「企業との連携による多文化共生の推進」を新設しました。企業による適正な雇用と日本語教育を促進するとともに、企業現場でそのまま活用いただける「生活ルール指導パッケージ」を公開します。

○ページ名：

「企業との連携による多文化共生の推進」

○掲載内容：

ゴミ出し、生活騒音防止、
自転車の交通ルールなど、
地域の声を反映した具体的ルールを
パッケージ化



The screenshot shows the Ise City homepage with a navigation bar. A red box highlights the breadcrumb trail: 伊勢崎市ホームページ > 国際交流 > 外国人材雇用企業向け Web ページの新設. Below this, the title '企業との連携による多文化共生の推進' is displayed. The main content area includes a date '更新日：2026年02月13日' and a detailed introduction to the initiative, emphasizing the need for proper employment and Japanese language education for foreign workers. A section titled '外国人材雇用企業の皆さまへの要請事項' (Requests to foreign worker employing companies) lists specific guidelines for employers, such as confirming employment status and preventing illegal work. The page concludes with a note that this is an HP image.

※ HP 掲載イメージ

【取り組み2】市内外国人材雇用事業所への周知とネットワーク構築

市と企業が迅速に情報を共有できる「双方向のコミュニケーション基盤」を構築するため、市内の外国人材雇用事業所に対して郵送により周知するとともに、市と企業が迅速に情報共有できる「チャンネル（情報共有ネットワーク）」を構築します。

○実施内容：新設 Web ページの案内および、連絡先（メールアドレス）の提供依頼

○ネットワークの目的：市からの最新施策の迅速な提供と、企業現場の課題を吸い上げる双方向のやり取りを実現する

○スケジュール：3月中旬から下旬に発送予定

【取り組み3】企業との意見交換の機会の設定

企業現場の声を、本市の多文化共生施策に反映させるため、企業との意見聴取や情報交換の機会を定期的、継続的に設定します。現場の課題を共有し、行政と企業が相互にサポートし合える体制を構築することで、地域における多文化共生を円滑に推進します。

○実施内容：企業の実務担当者等との意見交換の機会の設定

○目的：企業の声が多文化共生施策に反映させるとともに、行政と企業が一体となって、地域における共生社会を円滑に推進する



（参考）市ホームページ「企業との連携による多文化共生の推進」

▲市 HP

<https://www.city.isesaki.lg.jp/soshiki/siminbu/tabunka/kyoseisuishin/22793.html>

問い合わせ先 多文化共生課 田中 Tel0270-27-2731/内線 2205
